

24時間・365日

# 安心して使える低濃度オゾン発生器

オゾン発生器

リモバ  
Remoba OZONE



使用推奨畳数※

6畳(24m<sup>3</sup>)～20畳(81m<sup>3</sup>)  
[当社基準]

 T-NET JAPAN



※Remoba OZONEの各設定におけるオゾン発生量においてアメリカ食品医薬品局のオゾン濃度基準(上限)0.05ppmとなる体積(天井高2.8m)に基づいて算出。  
使用推奨体積(m<sup>3</sup>)=オゾン発生量(mg/時間)÷0.05ppm÷2.14



# 空間・触れる物、オゾンが除菌・消臭。

オゾンはその強い酸化力により、菌・ウイルスを除去し、臭いを分解する効果があります。  
 オゾン発生器「リモバ オゾン」は低濃度オゾンを出し、身の周りの空間・物を除菌・消臭します。

## 3つのポイント

低濃度オゾンをお使いいただくための安心・安全に機能を備えています。

**1**

高濃度オゾンを生じない

強(10mg/時間)を最大値とした間欠運転

**2**

管理者以外は簡単に操作できない設計

表面にスイッチがありません

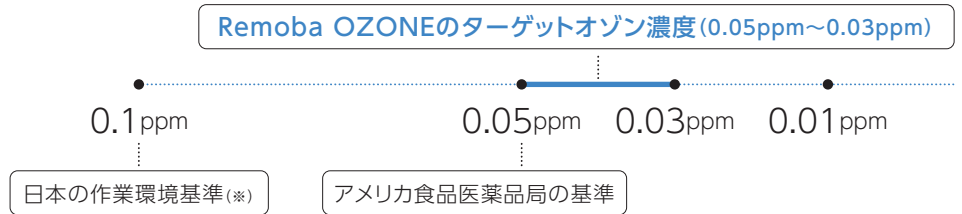
**3**

万が一の故障時はランプが点滅

表面のLEDランプが赤色に点滅します

## ■ オゾン濃度について

高濃度のオゾンは人体へ悪影響がある事が確認されており、作業環境基準での許容濃度が定められています。Remoba OZONEは基準以下の低濃度オゾンの為、安全にお使いいただけます。



※日本産業衛生学会は、作業環境基準としてのオゾン許容濃度を0.1ppm(労働者が1日8時間、週40時間浴びた場合の平均曝露濃度)と勧告



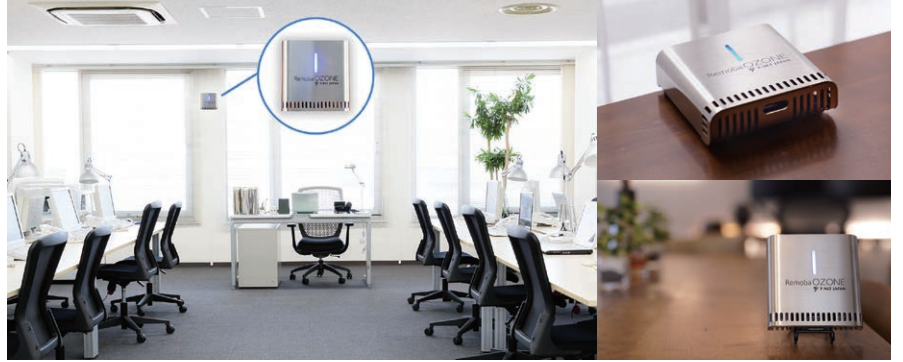
## 製品特徴

### 手の平に収まるサイズ



縦・横 約11cm × 厚み約4cm、重さ380gと大変コンパクトです。設置場所に困ることなく、目立つこともなく簡単に設置できます。  
※電源を取るコンセントは必要です。

### 壁面設置も据え置きも可能



壁面に設置する場合、付属の壁掛け用金具をビス止めします。テーブルなどに直接置いて使用することも可能です。

※オゾンの吹き出し口から30センチ以内に常時ものや人がいないようにしてください。  
※立て置き用スタンドは付属しておりません。

### フィルター不要でメンテナンスが楽



オゾン吹き出し口の中に見える電極部を水にぬらした綿棒で優しくこすります。フィルターなどの交換は不要。メンテナンスの手間とコストが省けます。

※お手入れは1~3ヶ月目安  
※電源OFFの状態で行ってください。  
※壁掛け設置の場合プラケットから外してください。

### 空間の広さに応じて設定切替えが可能(3段階)



適用量数・体積[当社基準]	LED点灯色
6畳(24m <sup>3</sup> )	白色
12畳(48m <sup>3</sup> )	緑色
20畳(81m <sup>3</sup> )	青色

6~20畳まで設定切替えが可能。また、稼働時は製品前面のLEDが点灯するので、オゾン発生中である事が一目で分かります。

※適用量数・適用体積は目安となります。(オゾン濃度は環境により変動致します)

### 消費電力が低く、電気料金が少額

365日・24時間  
付けたまま

1年間の電気料金  
わずか657円\*

一定のオゾン濃度を保つ為、連続動作を推奨いたします。消費電力が3Wと低く、365日ずっとつけたままでも1年間の電気料金はわずか657円です。

※電気料金:25円/KWh(税込)で計算

### 静音

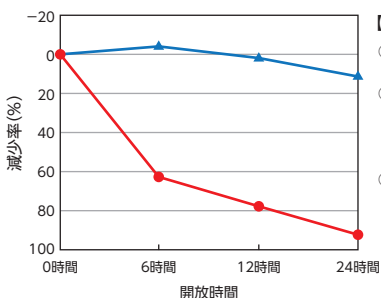
空気を循環させるファンがない為、動作音がほとんどありません。

## 低濃度オゾンを使用した試験データ

### 除菌効果試験

検査機関:公益財団法人岡山県健康づくり財団

■ 試験結果 ● 検体 作動 ▲ 検体 作動せず



#### 【試験方法】

- ①菌を菌数調整した後、メンブランフィルターでろ過。
- ②メンブランフィルターを乾燥しないよう、シャーレ内に滅菌生理食塩水で湿らせたパッドを置き、その上にメンブランフィルターを貼り付けた。
- ③0・6・12・24時間試験庫内で開放したメンブランフィルターをトリアトソーヤ寒天培地上に貼り付け35±1℃で48時間培養し菌数を測定。

●オゾン濃度:0.05ppm ●試験庫:アクリル製 内容量200L  
●検体:オーニット製オゾン発生器

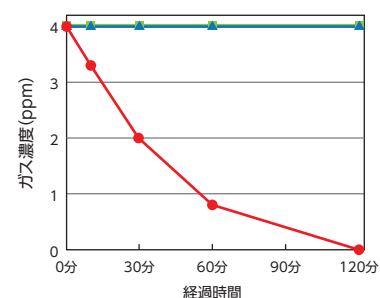
※内蔵しているオゾン発生体メーカー(オーニット株式会社)による試験結果

※本実験結果は、オゾンの基礎的な研究データであり、生活空間での使用条件と異なります。製品の性能を評価したものではありません。感染の防止を保証するものではありません。

### 消臭効果試験

検査機関:一般財団法人日本食品分析センター

■ 試験結果 ● 検体 作動 ▲ 検体 作動せず ■ 空試験



#### 【試験方法】

試薬  
メチルメルカプタンナトリウム溶液(15%) [小宗化学薬品株式会社]に希硫酸を加えて発生させたガスを用いた。

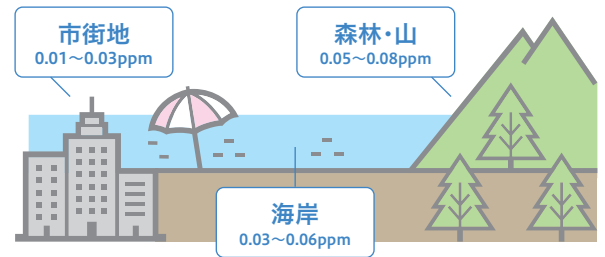
操作  
検体をかくはんファンとともに測定ボックスに入れ、かくはんファンを作動させ、設定したガス濃度となるように試験対象ガスを添加した。経過時間ごとに測定ボックス内のガス濃度をガス検知管で測定した。

●オゾン濃度:0.05ppm ●測定ボックス:約1m<sup>3</sup>  
●検体:オーニット製オゾン発生器

## ■ オゾンとは？

### 大気中に存在し、大気を浄化する働きがある

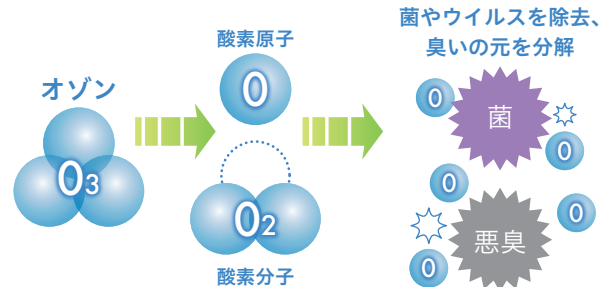
オゾンは大気中に自然に存在し、大気を自浄する働き(脱臭・除菌)をしています。私たちが吸っている空気中の酸素は2つの酸素原子から出来ていますが、オゾンは3つの酸素原子から出来ています。オゾンは不安定な物質であるため大気中にはごく低い濃度でしか存在していません。日差しの強い海岸などでは0.03~0.06ppm、森林では0.05~0.08ppmの濃度が観測されています。



## ■ オゾンによる除菌・消臭のメカニズム

### 強い酸化力により、細菌やウイルスに働きかける

オゾンは3つの酸素原子からなる酸素(O<sub>2</sub>)の同素体です。分子をひとつ切り離して酸素に戻ろうとする性質があり、その際に切り離された酸素原子が強い酸化力を発揮します。オゾンは、切り離された酸素原子の強い酸化力で、細菌やウイルスなどに働きかけるメカニズムにより、除菌効果を発揮します。



## ■ 除菌目安の計算方法

### オゾンは、除菌の目安を公式で求めることが可能

オゾンによる除菌は以下の公式から除菌の目安が算出が可能であり公共性が高い除菌方法と表現が出来ます。

	公 式
オゾンの理論濃度	理論濃度 (ppm) = オゾン発生量 (mg/時間) ÷ 体積 (m <sup>3</sup> ) ÷ 2.14
CT値 (除菌の目安)	CT値 = 濃度 (ppm) × 燻蒸時間 (分)

## 製品仕様

製 品 品 番	REMOBA-OZ-01
外 形 寸 法 ( 本 体 )	W:110mm × D:112mm × H:38.5mm
質 量	380g (ACアダプター及び壁掛け用金具除く)
電 源 仕 様	ACアダプター 定格電圧AC100V
消 費 電 力	最大3W
操 作	スライドスイッチ3段階(弱・中・強)モード切替
表 示 機 能	LED点灯【弱:白色 中:緑色 強:青色】
オ ズ ン 発 生 量	弱:3mg/h 中:6mg/h 強:10mg/h
適 用 畳 数	弱:6畳 中:12畳 強:20畳 [当社基準]
適 用 体 積	弱:24m <sup>3</sup> 中:48m <sup>3</sup> 強:81m <sup>3</sup> [当社基準]
ターゲッ トオゾン濃度	0.03~0.05ppm
使用温度範囲・湿度範囲	温度:0~40℃ 湿度10~90%RH以下 ※結露なきこと
製 造 国	日本

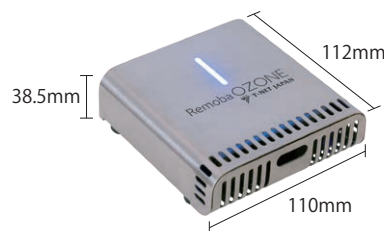
## 導入施設イメージ



オフィス

病院・介護施設

飲食店



除菌関連機器  
特設サイト



### 【ご使用にあたって】

- このカタログの掲載内容は、2021年6月現在のものです。
- オゾンには、ウイルスなどの増殖を抑制する効果が認められていますが、感染の予防を保証するものではありません。
- 換気手段がある場所でご使用下さい。
- オゾン臭が気になる場合は換気を行ってください。
- 適用畳数・適用体積は目安となります。(オゾン濃度は環境により変動致します)

- 製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 製品の色は編集や印刷上、実際の色と多少異なる場合があります。
- 実使用空間での実証効果ではありません。使用環境・施設空間の条件により効果は異なります。
- ご使用の際には、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- Remobaは、株式会社ディーネットジャパンの登録商標(申請中)です。

### 【製造元】

**T-NET** 株式会社 **ディーネット ジャパン** メンテナンスサービス部

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1-6-2 TNJ大阪ビル

フリーダイヤル ☎ **0120-734-929**

平日9時~17時 ※弊社規定休日を除く

### 【販売元】